

令和3年度日本大学大学院 生産工学研究科 入試ガイド

マネジメント工学専攻

機械工学専攻

電気電子工学専攻

土木工学専攻

建築工学専攻

応用分子化学専攻

数理情報工学専攻

本大学院は、技術革新に適應する生産工学の先進教育と研究活動の場を提供して、高度な実践的・創造的な能力を備えた指導的な技術者を養成するための教育・研究活動を行っています。博士前期課程は、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力と高度な専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を培うことを目的とします。博士後期課程は、専攻分野について研究者として自立して研究活動を行い、その他の高度に専門的な業務に従事するために必要な高度な研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とします。

一般入試日程【博士前期・博士後期課程】

	一般入試(第1期)	一般入試(第2期)
出願期間	令和2年6月15日(月)～ 6月19日(金) 午前10時～午後5時	令和3年2月8日(月)～ 2月12日(金) 午前10時～午後5時
試験日	令和2年7月4日(土)	令和3年3月1日(月)
合格発表日	令和2年7月14日(火)	令和3年3月9日(火)
入学手続期間	令和3年2月3日(水)～ 3月23日(火)	令和3年3月9日(火)～ 3月23日(火)

※社会特別選抜入試及び外国人留学生入試については、裏表紙を参照ください。



日本大学大学院
生産工学研究科



募集人員

専攻	課程	
	博士前期課程	博士後期課程
マネジメント工学専攻	20名	3名
機械工学専攻	30名	3名
電気電子工学専攻	20名	3名
土木工学専攻	20名	3名
建築工学専攻	20名	3名
応用分子化学専攻	20名	3名
数理情報工学専攻	10名	3名

出願資格

博士前期課程 次の各号のいずれかに該当する者及び令和3年3月31日において該当する見込みの者

1. 大学を卒業した者
2. 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
3. 外国において学校教育における16年間の課程を修了した者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けされた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
6. 外国の大学等において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
7. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
8. 文部科学大臣の指定した者
9. 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
10. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

博士後期課程 次の各号のいずれかに該当する者及び令和3年3月31日において該当する見込みの者

1. 修士の学位若しくは専門職学位を有する者
2. 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
4. 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
5. 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
6. 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履習し、修士論文又は特定課題の研究成果の審査と試験の合格に代える審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

※博士前期課程3、4、6、9、10、後期課程2、3、6、7、8による出願の場合、事前に出願資格の確認または個別の入学資格審査が必要になりますので、以下の期日までに日本大学生産工学部教務課までお問い合わせください。 一般入学試験(第1期) 令和2年5月15日(金) 一般入学試験(第2期) 令和2年12月18日(金)

出願手続き

- 1 出願書類の用意**
 - ① 大学院入学志願票(本学所定の用紙)
 - ② 成績証明書
 - ③ 卒業証明書または卒業見込証明書(博士後期課程志願者は博士前期課程<修士課程>の修了証明書または修了見込証明書)ただし、学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与される見込みの者に対しては、その申請をする予定である旨を記した、在籍短大学長または高等専門学校校長の証明書も併せて提出する。なお、本学内から志願する者は提出する必要はない。
 - ④ 研究のテーマ・概要
- 2 入学検定料を支払う 35,000円**

上記の金額をゆうちょ銀行局で**普通為替証書**にしてください。その際、同証書の受取人欄等には一切記入しないでください。なお、窓口で出願する場合は現金でも差し支えありません。
- 3 出願する**

出願締切日までに郵送(必着)または入試係(生産工学部教務課)窓口で出願してください。前記①・②と、受験票返送用封筒(本学所定のもの)を一括同封して、志望する研究科の入試係に必ず**簡易書留郵便**で送付し、受験票の交付を受けてください。なお、受験票返送用封筒には、志願者の住所・氏名を明記し、**返送料の切手は貼付しない**でください。試験日が迫って、受験票の返送が間に合わない場合には、**入試係**で保管しておきますので、受験の前に受け取ってください。いったん提出された出願書類は、どのような理由があっても返還しません。

A 志願票

 - ① 「試験区分」・「志望課程」欄は、志望する方を○で囲んでください。
 - ② 「志望研究科」欄に志望する研究科名を、「志望専攻・系」欄に志願する専攻名を記入してください。「志望専攻科目」・「志望専攻分野」については、該当する研究科のみ記入してください。
 - ③ 「選択外国語」欄は「英語」を○で囲んでください。
 - ④ 「学部または修士の論文のテーマ」と「今後の研究テーマ」を記入してください。
 - ⑤ 「氏名」欄には、必ずフリガナをカタカナで記入してください。なお、外国籍の方が通称名を用いる場合は、外国人登録済証明書に記載されている通称名に限ります。
 - ⑥ 「性別」欄は、該当する方を○で囲んでください。
 - ⑦ 「年齢」欄は、令和3年4月1日現在で記入してください。
 - ⑧ 「生年月日」欄は、月・日が1桁の場合は十の位に0を記入してください。
 - ⑨ 「連絡先住所」欄は、書類不備等緊急の場合に必要ですので、連絡がとれる住所を記入してください。郵便番号は7桁で記入してください。電話番号は原則として備え付けの電話機の番号を記入し、やむを得ない場合に限り、携帯電話の番号を認めます。
 - ⑩ 「学歴」欄と「職歴・研究室」欄は、該当する箇所のみ記入し、必要な箇所を○で囲んでください。
 - ⑪ 「保証人」欄には、保証人の氏名、郵便番号(7桁)、住所、電話番号を記入してください。

B 写真票

 - ① 志願票を参考に記入してください。ただし、「志望専攻科目」欄と「志望専攻分野」欄は、一つの欄になっていますので、該当する方を記入してください。また、「照会印」欄は何も書かないでください。
 - ② 「写真貼付欄」には、最近3か月以内に撮影した正面上半身・脱帽で、背景の無い縦4cm×横3cmのもの(白黒・カラーどちらでも構いません)をはがれないように裏全面を糊で貼り付けてください。受験票にも同じ写真を貼りますので、1つの志願票につき、同じ写真が2枚必要になります。なお、試験中に眼鏡を使用する人は、眼鏡をかけた状態で写真を撮ってください。

C 整理票

 - ① 志願票を参考に記入してください。ただし、「志望専攻科目」欄と「志望専攻分野」欄は、一つの欄になっていますので、該当する方で記入してください。

D 受験票

 - ① 志願票を参考に記入してください。ただし、「受付」欄には何も書かないでください。
 - ② 「写真貼付欄」には、写真票を参考に同じ写真を貼ってください。
 - ③ 裏面の注意事項を事前によく読んでおいてください。
- 4 出願書類の郵送**

〒275-8575
千葉県習志野市泉町1-2-1
日本大学大学院生産工学研究科入試係
TEL:047-474-2222

大学院入試試験 試験科目及び時間

博士前期課程時間

専攻	60分	120分		
マネジメント工学専攻		生産管理、人間工学、情報工学、流通マネジメント、安全工学、経営情報システム・経営統計、品質管理、経営管理、マーケティング 9科目のうちから3科目選択	口述試験(面接)各専攻ごとに実施	
機械工学専攻		A:数学、物理学 B:機械力学、材料力学 C:熱力学、流体力学 D:機械材料学、機械工作法 科目群(A~D)のうちから3科目選択(同一科目群から2科目を選択してはならない)		
電気電子工学専攻		数学、電磁気学、回路理論、電気電子計測 4科目のうちから3科目選択		
土木工学専攻		数学、構造力学、土質力学、コンクリート・鉄筋コンクリート工学、水理学、管理・計画学(施工管理、都市計画、国土計画を含む)、環境工学 7科目のうちから3科目選択		
建築工学専攻	英語	建築構造学(建築構造力学を含む)、建築防災工学、建築材料学、建築計画(建築史を含む)、都市計画(地域計画を含む)、建築環境工学(建築設備を含む) 6科目のうちから3科目選択		
応用分子化学専攻		基礎化学(化学熱力学:熱力学第一・第二・第三法則/反応速度:反応速度式、Arrhenius式/分析化学:溶液内化学平衡、容量分析、吸光光度分析、液液抽出)、無機化学、有機化学Ⅰ(脂肪族系)、有機化学Ⅱ(芳香族系)、高分子化学、生物化学、化学工学 7科目のうちから基礎化学を含めて3科目選択		
数理情報工学専攻		数学、情報数学、アルゴリズムとプログラミング、情報ネットワーク、コンピュータグラフィックス、力学 6科目のうちから数学または情報数学を含めて3科目選択 数学と情報数学の両科目選択可		
配点	総点500点	配点 100点	配点 300点	配点 100点

博士後期課程時間

専攻	60分		
全専攻	英語	口述試験(面接)各専攻ごとに実施	
配点	総点300点	配点 100点	配点 200点

入学者納入金 (令和2年度参考)

項目	課程	
	博士前期課程	博士後期課程
入学金	(学外)200,000円	(学外)200,000円
授業料	(2)700,000円	(2)630,000円
施設設備資金	1～2年次(2)300,000円	1～3年次(2)300,000円
実験実習料	(2)80,000円	(2)80,000円
初年度納入金額	(学内)1,080,000円 (学外)1,280,000円	(学内)1,010,000円 (学外)1,210,000円
入学時最小限納入金額	(学内)540,000円 (学外)740,000円	(学内)505,000円 (学外)705,000円

- (2)は分納回数。
- 日本大学校友会費(準会員)を毎年1万円納入。
- 表中に記載の(学内)は、本学を卒業した者または本大学院を修了した者をいう。
- 合格者は、指示された期限までに、入学時納入金を納め、入学手続を完了しなければならない。

社会人特別選抜入試及び外国人留学生入試

本研究科では、一般入試の他に「社会人特別選抜入試(博士後期課程)」及び「外国人留学生入試(博士前期・博士後期課程)」を以下のとおり実施します。

出願期間等の詳細については、下段の日本大学大学院生産工学研究科入試係までお問い合わせください。

項目	社会人特別選抜入試 (博士後期課程)	外国人留学生入試 (博士前期・博士後期課程)
試験日	第1期 令和2年7月4日(土)	第1期 令和2年10月3日(土)
	第2期 令和3年3月1日(月)	第2期 令和3年3月1日(月)

個人情報の保護について

日本大学(短期大学部を含む)では、出願書類に御記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続と、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

お問い合わせ

日本大学 大学院 生産工学研究科

入試係 TEL:047-474-2222
e-mail:cit.kyoumu@nihon-u.ac.jp